

将来への大きな夢を抱いて



経済学研究科委員長

田中拓男

Takao Tanaka

ご入学おめでとうございます。皆様は、輝かしい幸せな将来へ向けて大きな大きな期待・夢を抱いて、中央大学の門に立っていられることでしょう。この高揚する気持ちをもう一度しっかりと心の中に刻みこみ、これからの学園生活の確かな指針としてください。

高校時代、おそらくつい先日まで、自分の将来の進路について先生方と相談しながらさんざん思い悩んだ方が多いと思います。この晴れがましい日にもうあの辛いことを振り返りたくないという方もいるかもしれません。今日この地点に立って前方に一つの方向・道が見えてきたのです。この学園で自分の持っている能力や才能を徹底的に磨き上げ、自分の人生の可能性をより大きく拓いていこうと心に期していると思います。

私たち教員は、みなさんのそう

いう強い期待や志を大切に、学園の研鑽の日々にぐんぐん伸びていくみなさんを楽しみに精一杯支援していきたい。教員の喜びは、皆さんが長い人生で自分の持つて生まれた才能・能力を開発しながら充実した人生を送ってくれることです。将来、自分の本当にやりたい分野、自分の力が一番発揮できる分野で、皆さんが生きて輝いている姿を見たいのです。それが人間の生きる幸せと信じているからです。

この伝統ある中央大学には、すでに非常に多くの先輩が立派に育ち、社会のいろいろな分野で新しい挑戦をし、すばらしい人生を切り拓いています。私たち教員は、力を合わせて、若者の人生の幸せ創りにとって不可欠な専門的基礎を徹底的に鍛え、少しでも貢献できたことを誇りに思っています。それぞれ専門的な分野で、

教員は学生と一緒にあって新しい分野や課題に挑戦し、問題発見と問題解決の苦闘の中で共に学び考え抜きながら、学生がどんどん成長していく姿を確かな目で見つけつけてきました。学生との熱い協働の中で私たち教員自身も成長し、学生の成長を支える豊かなノウハウ・知識を蓄積しています。

しかし、みなさんの取り巻く地球社会は、新しい世紀に入って、驚くほどのスピードで急激に変わっています。いろいろな分野で予期しないような新しい問題や事態が次々に起こっています。日本経済がここまで落ち込んで失業者がこんなにも多く増えるとは、ついこの前まで誰も想像していませんでした。指導学生の就職探しにここまで苦勞する時代がくるとは！。皆さんが長い将来自分の大きな夢や志を生かす場合はこの絶えず変化する地球社会です。そこでは間違いなく今までの知識体系が陳腐化し、自分の頭だけを頼りにして直面する問題解決の方策を創造的に考え出さなければならぬ局面がしばしば出てきます。急激に変化する地球社会では、過去の知識ノウハウ

を吸収しそれを問題解決に生かすだけでなく、さらに、自分の鍛えた頭脳の中からまったく新しい次元の知識や技能を搾り出すことが強く要求されています。もちろん、すでに蓄積された人類の知恵の宝庫は、新しい創造の確かな基礎になります。思考の基礎がしっかりと出来ていないで

我流の考えだけを出そうとしても、それは体系化されずに単なる思い付きとして泡のようにすぐ消えてしまいます。これからの学園生活で、将来の新しい創造的な活動を生み出す貴重なエネルギー源として、体系化された知識・技能を徹底的に体と頭の中に叩き込まなければなりません。同時に受験勉強のように単なる知識の暗記とその再現では将来何の役にもたちません。過去の問題や事件について学習する中で、問題がどのようにつけられ、どのように解決されたかじっくり考えるのです。この知識・ノウハウを使えば新しい問題の発見解決にどのように実地応用されるか、仲間との議論を続けてください。考える力をじっくり鍛えるのが大切です。すぐ先生に正解を求めないで下さい。自分で興味のあることなら

自分でどんどん歩いて調べて、苦しくとも自分で体験してください。

あなたの視野に入る地球はもう狭くいつでもどこにでもすぐに行けます。自分の頭で考え自分で苦しみ悩み、同じ勉強仲間と率直に議論を戦わせ、ドン詰まりの中で先生にヒントを貰ってください。自分で考える習慣を身に付けること、これがこれからの大学生活のもっとも心がけるべき習慣です。

3年間自分の興味関心を大切にしないでどんどん壁を越えて動きまわり、様々な実践的体験をする中で、新しい問題を発見し解決の工夫を考えていると、自分の人生の幸せにとつて本当に大切なことに気がつきます。それは、生涯にわたって新しい気持ちで学び続けることです。地球社会の問題はより複雑多様化し、問題解決が難しくなっています。自分の人生をかけて本格的に問題解決に取り組もうとすれば、学部で習得した基礎を発展させ、より高度な専門的知識や技能を修得しなければならぬという自己認識と向上心が強くなります。その場が大学院での研究活動です。学部の勉強でしっかりした基

本知識を習得し、自分の関心のある領域で問題意識が明確になってくると、是非大学院への進学を視野に入れてください。中大では学部から大学院へ、いろいろな専門分野で学びの機会が大きく広がっています。4年になったらもう大学院の先輩と一緒に研究する機会が与えられます。

もちろん、一旦社会に出て様々な経験を積み、問題意識が芽生えてくれば、その時いくつになってもよいと、大学院に帰ってきて専門的な研究活動ができます。

今日私のメッセージを読んで私の思いと共に鳴してくれる方は、秋にはもう選抜試験が始まるTOP（国際協力など）に挑戦してください。そこには内外の大学院への進学とより緊密に結びついた長期の能力育成システムが導入されています。4年後に大学院で仲間たちと熱く議論しながら専門家として立派に成長していくみなさんの姿を楽しみに待っています。

これから4年間、自分の幸せ創造に向けて楽しい心豊かな学園生活を送るように切に祈っています。頑張れよ。

中央大学内簡易郵便局の廃止について

中央大学正門前に設置の中央大学内簡易郵便局では、本学職員が、郵政事業庁より郵便局の窓口で取り行なう事務を受託して郵便局業務を行って参りましたが、この度、平成15年2月28日で業務を終了し、翌3月1日(土)を以て廃止となりました。

当簡易郵便局は、本学の多摩キャンパス開校の昭和53年4月に開局し、以来、学生、教職員をはじめ近隣の皆様にご利用頂き、通常の簡易郵便局の取扱量を大幅に上回る実績を重ねてまいりました。

これも、皆様の永い間のご利用、ご愛顧の賜と深く感謝申し上げます。

なお、本学グリーンテラス（多摩モノレール中央大学・明星大学駅前）内に特定郵便局が3月3日(月)に開局いたしました。

この新局は、一般の郵便局であり、局内には2台のATMが設置されています。また、外国への送金等も取り扱っています。取り扱い時間は平日の貯金・保険が午前9時から午後4時まで、郵便は午前9時から午後5時までとなっております。これまでの簡易郵便局にかわるものとして、より便利にご利用頂けることになりましたので、併せてお知らせ申し上げます。

長期に渡り簡易郵便局をご利用頂き、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。